



中国ブロック



発行人：田妻 進
〒734-8551
広島県広島市南区霞 1-2-3
広島大学病院 総合内科・総合診療科
Tel&Fax：081-82-257-5461

ニュースレター No.18 (2018.06)

【第6回日本プライマリ・ケア連合学会 中国ブロック支部 学術集会 開催報告】

2018年3月3日(土)・4日(日)に第6回日本プライマリ・ケア連合学会 中国ブロック支部 学術集会を岡山大学病院にて開催しました。

3日はポートフォリオ発表会を行い、19名の専攻医のポスター発表がありました。参加者で投票を行い、最優秀賞は福山市民病院の平岩千尋先生の「めざせ！4回転アクセル！～経験学習サイクルを回し続けるために～」、優秀賞は岡山家庭医療センターの山内優輔先生の「独居高齢者の健康問題に対して、地域の人と協働して取り組んだ事例」でした。毎年ポートフォリオのレベルが上がっており、聴衆からも鋭い質問が飛んでいました。

4日は専攻医向けセミナー「裏診断学～表の診断学の一步先を行く～」(講師：山口大学医学部附属病院 総合診療部の齊藤 裕之 先生、島根大学卒後臨床研修センターの和足 孝之 先生)と指導医向けセミナー「ポートフォリオ AtoZ！」(講師：鳥取大学地域医療学講座の朴 大昊先生・井上和興先生、島根大学総合医療学講座の木島 庸貴先生、宇部興産中央病院の松本翔子先生)を行いました。どちらも明日から使える実践的な内容で、非常に盛り上がりました。

オプションツアーとして美作市の上山集楽をコミュニティバス十時さんと巡りました。快晴の中、子ヤギを触ったり棚田ゴルフをしたりしながら地元の方と交流しました。

2日合わせて72名の参加がありました。

2019年度からは学会のオリエンテーションと合わせて開催することになり、2019年4月20、21日に鳥取で行われます。



【日本プライマリ・ケア連合学会中国ブロック支部・家庭医療専攻医合同オリエンテーション研修『専攻医のための キャリアサバイバル・オリエンテーション』開催報告】

2018年4月22日(日)日本プライマリ・ケア連合学会中国ブロック支部・家庭医療専攻医合同オリエンテーション研修『専攻医のための キャリアサバイバル・オリエンテーション』を広島大学病院にて以下のように開催しました。

(プログラム (一部抜粋))

9:20-10:50 今、なぜ、家庭医療専門医・総合診療専門医を目指すのか (賀來敦)

家庭医・総合診療医 総論 (齊藤裕之)

11:00-12:00 総合診療研修プログラムの全容 (木島庸貴)

研修施設Ⅱ病院での研修 (田妻進)

診療の場における教育の特徴 (松下明)

12:00-13:15 ランチョンセミナー：専攻医のためのビジネスマナー 名刺編 (賀來敦)

13:15-14:05 ポートフォリオ、研修手帳を活用した教育ストラテジー～振り返りを重視した学習方法～ (朴大昊)

14:15-14:55 研修の戦略的アウトソーシング (賀來敦)

15:05-15:45 働き方改革の中での専攻研修 (片岡仁美)

15:45-16:15 専攻医に必要な労働法制セミナー (賀來敦)

(講師)

広島大学病院 総合内科・総合診療科	田妻 進
山口大学総合診療科	斎藤 裕之
島根大学医学部 総合医療学講座	木島 庸貴
岡山家庭医療センター	松下 明
岡山家庭医療センター	賀來 敦
岡山家庭医療センター	玉井友里子
鳥取大学医学部 地域医療学講座	朴 大晃
岡山大学地域医療人材育成講座	片岡 仁美

専攻医1年目11名、専攻医2年目以上16名、指導医28名の総勢55名の参加がありました。今回は中国ブロックすべての地域から講師が出て、バラエティ豊かなレクチャーとなりました。中国ブロックは各サイトの距離が遠く、オリエンテーションは同世代との貴重な交流な場になっているようです。タイトなスケジュールだったことと座学が主になってしまったことはアンケートでもフィードバックがあり、次回改善したいと思います。

【広島県支部 活動報告】

第122回広島プライマリケア・セミナー 場所：メルパルク広島 6階

『さまざまな角度から便秘症を見直そう』

座長：広島大学病院 総合内科・総合診療科 教授 田妻 進 先生

『慢性便秘症診療ガイドラインの解説』

広島大学病院 内視鏡診療科 診療講師 上野 義隆 先生

パネルディスカッション 症例から学ぶ「排便管理のノウハウ」

- ① 一般開業医の立場から 医療法人中西内科 院長 中西 重清 先生
- ② 脳神経内科専門医の立場から 広島大学病院 脳神経内科 診療准教授 高橋 哲也 先生
- ③ 精神科専門医の立場から 広島大学病院 精神科 診療講師 志々田 一宏 先生

【日本プライマリ・ケア連合学会 中国ブロック支部 臨時代議員会議事録】

日時：2018年4月22日 12時10分～13時20分

場所：広島大学病院 臨床管理棟3階 第1会議室

出席者：23人 委任状15件

議事：

#平成29年度会計報告（最終報告）：

- ・斉藤ブロック理事が監査した。
- ・平成29年度会計報告については代議員総会で承認された。

#平成30年度事業計画・予算案について

- ・m-HANDSへの支援：平成29年度と同様の予定。（本部からの指導医講習会としての認定はできない）
- ・支部のHPの更新費用：年間1万円程度予算計上を

・県支部へ活動への支援について

- ・繰越金が残りにすぎないように活動費に組み入れていく
- ・各県支部へ一律に支援することは県支部組織の状況が異なるので困難（田妻）
- ・各県支部の事業計画・予算案を支部役員会に申請し、役員会で経費補助をどうかを決定する（代議員総会にて承認）。支部役員会で経費補助をすることは、代議員連絡用MLにて各代議員に通達して意見を問う（代議員総会にて承認）。

- ・当初、9月末に各県支部での事業企画・予算案を申請することになった。しかし、家庭医療専門医制度・総合専門医専門医制度の案内などは学生・初期研修医を対象として7月頃までに行う必要があるとの意見がでて、4月末に各県支部での事業案・予算案を事務局に申請することになった（代議員総会で承認）。
- ・サイトビジットへの支援：本部事業として、2人程度の旅費の補助あり。
- ・本部事業としての、指導医講習会を中国ブロック支部地区での開催を要望した。

#中国ブロック支部の規約の承認

- ・副支部長を3名→4名に
- ・支部役員、支部長の選任方法について代議員総会にて承認。

#ブロック支部長・役員の選任

- ・田妻支部長（ブロック支部理事、広島）、松下副支部長・会計（全国理事、岡山）、齊藤副支部長（ブロック支部理事、山口）について再任、井上代議員（鳥取）、木島代議員（島根）が、副支部長として総会で選任された。
- ・山口県支部長の原田代議員が支部幹事として承認。
- ・島根県支部長に就任予定の谷藤代議員が支部幹事として追加選任される予定である。
- ・鳥取県支部長は支部組織ができてないため現状のまま。

#ブロック支部のホームページ

- ・齊藤監査から、ブロック支部の作成状況についてPCを使った報告あり
- ・県支部からの支部長、役員、事務局などの情報を入手し、県支部案を作成。
- ・ブロック支部での挨拶は、田妻支部長が担当
- ・5月末を締切として、写真、記事を募集（連絡先は齊藤監査）
 - ・今後のHPの更新については、ブロック支部に費用負担あり（年間1万円程度と推測）